

令和4年3月3日

課名 土木建築局港湾漁港整備課

担当者 課長 宮本

内線 4002

広島港出島地区岸壁整備の新規事業化候補箇所選定について

1 要旨・目的

国土交通省が、広島港出島地区の岸壁整備を、令和4年度の新規事業化候補箇所を選定し、新規事業採択時評価手続きに着手したことを2月25日に公表したので、報告する。

2 現状・背景

地域の基幹産業の競争力強化、サプライチェーンの強靱化等を図るために、広島港出島地区国際コンテナターミナルの物流機能の強化が必要不可欠であり、大型のコンテナ船に対応した大水深岸壁の延伸整備の事業化について、国に対して広島市・経済界と共に要望してきたところである。

3 概要

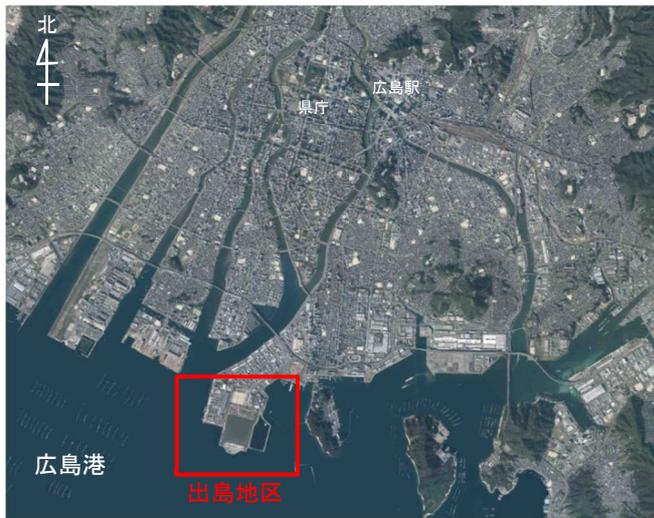
(1) 対象者

—

(2) 事業内容（実施内容）

【新規事業化候補箇所】

事業名：広島港出島地区国際海上コンテナターミナル整備事業



位置図



位置図(拡大)

(3) スケジュール

令和4年度予算に向けて、国土交通省において、学識経験者等の第三者で構成される委員会の意見を聴くなどして、新規事業採択時評価の手続きを進める。

(4) 予算（国庫・単県）

—

(5) 今後の対応

事業化が決定した際には、事業が円滑かつ着実に推進されるよう、関係者と連携して早期の供用開始に向け引き続き国に要望していくとともに、県事業による背後の物流関連用地の造成を進めるなど、物流機能の強化に向けて取り組んでいく。